

《 会長あいさつ 》

若久校区にお住まいの皆さま、お健やかに暮らすこととお慶び申し上げます。

日頃から自治協議会の運営にご支援を賜り心から感謝を申し上げます。

さて、コロナ禍での3年間は自治協議会、諸団体の事業を縮小しての開催、やむなく中止するなど推進してまいりました。

住民の方々も会う機会が減り、思うように観光にも行けず、自宅にこもり、さらに諸物価の高騰で一層ストレスがたまる状況で市民生活にさまざまな影響を及ぼしていると思います。

やはり、住民の方々には「若久まつり」など校区の事業の開催は大事であると感じております。

昨年は6月に自治協議会主催の3世代交流のグラウンドゴルフ大会、10月には縮小での運動会を開催し、参加者の皆さまから久しぶりの屋外イベントの参加で楽しかったと好評でした。

去る4月22日に第20回若久校区自治協議会の総会を開催し、令和4年度の事業・決算及び5年度の事業計画・予算の承認をいただきました。

福岡県は、現状コロナ感染者は3ケタで治まっている状況下で完全収束には至っておりません。そのなかでマスク着用の解禁、ドームの野球観戦者の人数と声だしの制限緩和、政府の全国旅行支援割引で観光者も増えており、感染者の増加も心配されます。

したがって、令和5年度の事業も引き続きコロナ感染予防に気を緩めずに対策を講じながら推進してまいります。

今年度も住民の皆さまの絶大なるご協力とご支援を賜りますことをお願い申し上げます。

皆様におかれましては、お身体をご自愛いただき、お元気で過ごされますことをご祈念致しまして、令和5年度を迎えるにあたりご挨拶いたします。

自治協議会 会長 中島 昌次

《 5、6月の行事予定 》

月	日	曜日	行事	場所	時間	主催
5	9	火	献血	サニー野間店 駐車場	9:30 ~ 12:00 13:00 ~ 15:30	健康推進協議会
	21	日	若久小学校運動会	若久小運動場		若久小学校
	28	日	野間中学校体育大会	野間中運動場		野間中学校
6	1	木	モーニング・ウォッチ	町内各所	7:30 ~ 8:15	交通安全推進委員会
	11	日	第7回グラウンドゴルフ大会	野間大池公園	8:40 ~ 受付	自治協議会

《 令和5年度 役員・監査・3事業実行委員長 》

役職名	氏名	
会長	中島 昌次	
副会長	濱岡 治	
	安藤 正輝	
事務局長	戸部田 宣子	
会計	原田 裕美子	
監査	新畑 勝広	
	外園 みゆき	
実行委員長	グラウンドゴルフ	江口 豪
	若久まつり	岡城 哲也
	校区運動会	大野 健太

入学おめでとう!

若久小学校 101名
野間中学校 202名



モーニング・ウォッチ

6月1日(木)
7:30 ~ 8:15

見守り活動充実のため、
ご協力をお願いします。



第7回 3世代交流グラウンドゴルフ大会開催

日時 2023年6月11日(日) 8:40 ~ 9:00 受付

場所 野間大池公園

申込締切 6月5日(月)
※出場には事前申し込みが必要です。
当日の申込みはできません。
子どもだけの申込み、未就園児の参加はできません。
申込書は若久公民館(092-541-4200)まで



昨年のグラウンドゴルフ大会の様子

詳しくは、
回覧板・掲示板等を
ご覧ください



グラウンドゴルフは子どもから大人まで
簡単に楽しめるスポーツです。
友人・知人・家族などでチームを作り
グラウンドゴルフを楽しもう!
1人での参加も可能です。

第25回 若久まつり
2023年8月26日(土)

第59回 校区運動会
2023年10月8日(日)

町内会及び各種団体のご紹介

自治協議会		
町内会連合会	各種団体	
・若久1丁目1区 ・若久1丁目2区 ・若久1丁目3区 ・野間1丁目3区・2丁目	・高宮5丁目2区 ・高宮5丁目3区 ・多賀1丁目1区 ・多賀1丁目2区 ・野間3丁目1区 ・野間3丁目2区	・野間4丁目1区 ・野間4丁目2区 ・野間4丁目3区 ・野間4丁目4区 ・野間4丁目5区 ・若久4丁目 ・柳河内1丁目
	・防犯委員会 ・自主防災会 ・防火協会 ・交通安全推進委員会 ・青少年育成連合会 ・体育振興会 ・男女共同参画協議会 ・健康推進協議会 ・環境活動推進会議 ・社会福祉協議会 ・人権尊重推進協議会	・民生委員児童委員協議会 ・シニアクラブ連合会 ・少年少女クラブ後援会 ・保護司 ・更生保護女性会 ・少年補導員 ・おやじの会 ・スポーツ推進委員 ・若久ソフトボール部会 ・若久小学校PTA ・野間中学校PTA



若久小学校

若久公民館

野間中学校



「子ども会」のねらい

子ども会の目的は、子ども達が集まり自分たちで遊ぶ機会をつくることです。

その中で様々な行事やその体験を通して1人ひとりの可能性を伸ばし、豊かな心と「子どもの生きる力」「子どもの主体性」を育て、成長することを願っています。

福岡市には小学校区単位の「子ども会」があり、いろいろな体験や活動を通して、楽しいこと・我慢すること・社会のルール・思いやり等を学びながら、元気に楽しく仲間作りをしています。(福岡市子ども会育成連合会「子ども会入会案内」より)



若久校区の子ども会は「自動加入」です

青少年育成連合会ができる前の若久は、通勤族が多いこともあり、子ども会育成会の加入率が90%を切っていました。

そこで、「地域の宝である子ども達のために、会費は出すから全員加入にしてはどうか」と当時の自治連合会会長や公民館長の後押しで、PTAの代表も交え約2年間かけて準備を行いました。

平成6年に行政主導の青少年育成連合会と任意団体である子ども会育成連合会の2団体を1つにまとめた、当時としては画期的な若久独自の組織団体として「若久校区青少年育成連合会」が発足しました。それからは、小学校入学と同時に子ども会に加入するという形が確立し、現在に至っています。(若久校区50年誌「わかひさ」より)

若久校区では「小学校入学と同時に子ども会に加入する」という形(自動加入)をいち早く実現しました。そのことで、町内によって人数などの事情が違っていても、子ども達の「やりたい」気持ちを大切に、町内や校区全体で支えあう活動ができているのです。



顔が見えるつながりの大切さ

若久小学校 PTA 会長 岡城 哲也

2020年3月、コロナウイルス感染拡大防止による突然の小・中学校の一斉休校が行われてから、3年が過ぎました。

感染対策やワクチン接種の効果もあり、ようやく収束の兆しも見えてきたように感じます。また、5月8日からは、インフルエンザと同じ5類に移行するというので、これまでの様々な制限が解除されていくことになるでしょう。いろいろな活動がコロナ前に戻ってくることを思います。

一方、新型コロナの中、身近な生活環境の中でも大きな変化がありました。オンライン授業やオンライン会議が一般的になったことで、突然の休校やお休みの時でも、先生と子供たちがオンラインでつながる、出張せずとも遠方の方と会議ができるなど、画面越しではありますが、お互いの顔を見ながら話ができる環境が作られてきました。

さらに、小学校では、タブレットの活用が大変進んでいます。授業中の活用に加え、宿題で、教科書の音読や音楽の歌、リコーダー練習などをタブレットに録音して先生が確認するようになっています。子供たちは、聞かれる、見られるという意識が働き、より集中して宿題に臨んでいるような気がします。

このようなメリットもありますが、やはり直接顔を合わせ、いろいろなおしゃべりをする、一緒に活動をする、同じ時間を共に過ごすことにより、子どもたちも、大人も笑顔になる、幸せになれるのではないのでしょうか。

小学校では子どもたちの元気な姿、笑顔があふれています。地域でも、子どもたちが参加できるイベント・行事が再開され、子どもたちのにぎやかな声、笑顔があふれる若久校区が戻ってくることを願っています。私も、保護者として、地域の一員として、子どもたちの明るい笑顔、元気な姿をたくさん見ることができるよう協力していきたいと思います。



令和5年度 若久校区青少年育成連合会 事業計画

		青育連・関連事業	子ども会・中学部の行事	
5月	14日	若久校区青育連総会	13日	中学卒業2か月目の同窓会
6月	21日	野間中学校青育連総会	10日	ドッジボール安全講習会
7月	21日	校区一斉パトロール(共催) 夏休み街頭パトロール 長住まつりパトロール	2日 30日 30日	親善ドッジボール大会 親善ドッジボール南区大会 中学生スポーツ交流会
8月				
9月				野間中友愛セール&バザー
10月		野間中学校区青育連情報交換会	22日	お手玉ビンゴ大会
11月			19日 25日	南区文化祭参加 野間中育成フェスタ
12月	22日	校区一斉歳末パトロール(共催) 冬休み街頭パトロール		
1月				
2月			4日	南区ソフトバレーボール大会 子ども会交歓会
3月				

※新型コロナウイルスの影響により変更になる可能性があります。

ソフトバレーボール大会

青少年育成連合会 会長 大野 健太

2022年はコロナウイルスとの向き合い方に少しずつ変化が出てきた年となりました。青育連としても感染状況に応じ学校や、役員との話し合いを行い各行事の開催有無を決定して来ましたが、残念ながら中止になった行事もあり、子供たちにとっては心残りであった事でしょう。その中で開催できた行事として、今回は子ども会の「南区親善ソフトバレー大会」について紹介しましょう。

大会は2月12日(日)に行われました。今年若久校区からは、男子チームのみの参加でした。大会へ向けた練習は土日に4回、バレーボール指導の経験がある保護者の方をお願いして内容の濃い練習をしました。最初は、パスも数回しか続かなかつた子たちが、最終日の練習日では100回を超えるパスが出来るようになり、ゲーム練習ではサーブを入れる事の大切さを学びミスが出来ないプレッシャーを感じながら一生懸命練習をしていました。大会本番、男子は7チームによる試合です。子供たちは少し緊張しながらも互いに励まし合いプレーをしていきます。たくさん練習したサーブも決まり、なんと1.2.3の攻撃でスパイクも決まっています。そしてリンクリーグを1位で通過し、いよいよ次は決勝戦です。選手たちは緊張感と、少しの興奮の中、集中したプレー、相手も決勝に上がってきたチームです。接戦、接戦、危ない場面では監督がジャストタイミングのタイム！さすがです。そして接戦を制し勝利、優勝！！おめでとー。頑張った子供達、練習を手伝って頂いた保護者の皆さん、忙しい中、優勝に導いて頂いた監督、本当にありがとうございました。そして感動をありがとう。

